

# 令和2年度府立弥生文化博物館利用者満足度調査結果

期間: 令和2年11月14日～11月15日

回答数	169
入館者	411
回収率	41.1%

## 1. 記入者について

### 性別

男性	108	63.9%
女性	55	32.5%
無回答	6	3.6%
計	169	100.0%

### 年齢

～10代	15	8.9%
20代	2	1.2%
30代	9	5.3%
40代	27	16.0%
50代	33	19.5%
60代	40	23.7%
70代	34	20.1%
80歳以上	5	3.0%
無回答	4	2.4%
計	169	100.0%

### 居住地

大阪府	146	86.4%
大阪府外	21	12.4%
無回答	2	1.2%
計	169	100.0%

### 府外内訳

兵庫県、奈良県、京都府、岐阜県、千葉県、和歌山県、三重県

### 博物館の来館回数

はじめて	67	39.6%
2～4回目	30	17.8%
5～9回目	14	8.3%
10回以上	52	30.8%
無回答	6	3.6%
計	169	100.0%

### 交通手段

(複数回答可)

自家用車・バイク	95	56.2%
電車・バス	37	21.9%
観光バス	0	0.0%
その他	21	12.4%
無回答	16	9.5%
計	169	100.0%

大阪府		
大阪市	16	11.0%
豊能町	0	0.0%
能勢町	0	0.0%
池田市	0	0.0%
箕面市	1	0.7%
茨木市	0	0.0%
高槻市	1	0.7%
島本町	0	0.0%
豊中市	1	0.7%
吹田市	1	0.7%
摂津市	0	0.0%
枚方市	1	0.7%
交野市	0	0.0%
寝屋川市	0	0.0%
守口市	1	0.7%
門真市	3	2.1%
四條畷	0	0.0%
大東市	1	0.7%
東大阪市	4	2.7%
八尾市	1	0.7%
柏原市	0	0.0%
堺市	36	24.7%
和泉市	18	12.3%
泉大津市	12	8.2%
高石市	4	2.7%
忠岡町	0	0.0%
岸和田市	15	10.3%
貝塚市	1	0.7%
熊取町	1	0.7%
泉佐野市	0	0.0%
田尻町	0	0.0%
泉南市	5	3.4%
阪南市	2	1.4%
岬町	1	0.7%
松原市	9	6.2%
羽曳野市	1	0.7%
藤井寺市	0	0.0%
太子町	0	0.0%
河南町	0	0.0%
千早赤坂村	0	0.0%
富田林市	3	2.1%
大阪狭山市	0	0.0%
河内長野市	3	2.1%
無回答	4	2.7%
計	146	100.0%

2. 当館(本展覧会)を知った媒体 (複数回答可)

ポスター	40	20.3%
ちらし	49	24.9%
新聞	2	1.0%
府市町村広報紙	6	3.0%
雑誌・ミニコミ誌	0	0.0%
テレビ	0	0.0%
ラジオ	0	0.0%
知人	20	10.2%
インターネット	48	24.4%
来館してはじめて	14	7.1%
その他	18	9.1%
計	197	100.0%

(2. ポスター・チラシ内訳) (複数回答可)

当館	21	29.2%
他の博物館	29	40.3%
駅	2	2.8%
学校	0	0.0%
その他の施設	20	27.8%
計	72	100.0%

(2. インターネット内訳) (複数回答可)

当館	21	100.0%
その他のサイト	0	0.0%
計	21	100.0%

3. 満足度

3-1. 博物館全体について

満足	92	56.1%
やや満足	66	40.2%
やや不満	6	3.7%
不満	0	0.0%
計	164	100.0%

(無回答5)

3-4. 施設・サービスについて

満足	76	49.7%
やや満足	64	41.8%
やや不満	12	7.8%
不満	1	0.7%
計	153	100.0%

(無回答16)

3-2. 特別展等について

満足	80	53.0%
やや満足	65	43.0%
やや不満	6	4.0%
不満	0	0.0%
計	151	100.0%

(無回答18)

3-5.

近接する「池上曽根史跡公園」について

行った	68	50.0%
このあと行く	40	29.4%
行かない	28	20.6%
計	136	100.0%

(無回答33)

3-3. 常設展示について

満足	80	50.0%
やや満足	73	45.6%
やや不満	7	4.4%
不満	0	0.0%
計	160	100.0%

(無回答9)

近接する泉大津市立「弥生学習館」について

行った	30	24.0%
このあと行く	16	12.8%
行かない	79	63.2%
計	125	100.0%

(無回答44)

【調査結果を踏まえた対応】

コロナ対策のための解説モニター使用中止を惜しむ意見をふまえ、一部の解説について非接触空中ディスプレイの導入を行った。

子どもが楽しめる解説(館キャラを活用したマンガ・アニメ、クイズコンテンツ等)の充実を図った。